

報道関係者各位
プレスリリース

2010年12月
特定非営利活動法人ワップフィルム
(内閣府 NPO 認証待ち)

羽田空港ハブ化にともなう国際シティ大田区を舞台にした映画「商店街な人」
10月29日無事クランクアップ
制作段階から新しい形の地域活性映画として注目 マスコミ掲載多数



大田区議会第2委員会室にて
高橋監督と大田市民キャスト達

特定非営利活動法人ワップフィルム(内閣府 NPO 申請中、所在地：東京都大田区 代表 高橋和勸、神奈川県藤沢市在住)は全ロケ地無償提供など大田区の全面協力を得て、映画「商店街な人」を10月29日無事クランクアップしました。(平成22年度大田区地域力応援基金助成認定事業)新しい形の地域活性の取り組みが、注目を集めました。

「商店街な人」は、映画制作を通して、舞台となる、国際シティ大田区の地域活性化を目指して制作されました。主演のミスターワールド日本代表・今野晴也の他、特別出演として大田区を代表する企業、株式会社クマクラの熊倉賢一夫妻、ものづくり若手社長、京急電鉄現役職員など、その他オーディションで選ばれた大田区民が多数参加。プロアマ、職業年齢を問わない多数のキャスト参加は前代未聞です。ロケ地として、大田区役所をはじめ、商店街、町工場、区内の文化施設や文化遺産、更には羽田空港などが無償提供され、国際都市をめざす「新しい地域活性」映画として多くの注目が集まり、来春の上映に期待が高まっています。

主な掲載先

新聞：日本経済新聞 朝日新聞 産経新聞 日刊工業新聞 北國新聞 城南タイムス
TV：大田ケーブルTV JCNチャンネル ラジオ：TBSラジオ FM東京

リージョンフィルムとは

定着しつつあるフィルムコミッションは映画撮影などを誘致することによって地域活性、文化振興、観光振興を図るのが狙いとするものですが、更に進んで市民一体参加型、市民が深く参画することにより、地域の長所短所を知り、問題解決につなげ、誇りを持ってグローバルに地域をアピールする一翼を担います。

今後はリージョンフィルム基金を設立し地域活性、教育、環境まちづくりに寄与していく予定。

NPO(申請中)ワップフィルムについて

映像作品の作成過程から生み出される協同作業を通じて地域の活性化・地域ブランドの確立をさせることにより、地域活動の推進(観光立国等)をアピールし、その作品を世界に発信させ、まちづくりの推進に寄与することを目的とし活動しています。

【お問い合わせ】 <http://wupfilm.jimdo.com/> 撮影風景がご覧いただけます

事務所：〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢 656-9 ライオンズマンション 404号

広報担当：菊地真紀子 携帯 090-1509-4112

FAX：050-3466-3151 メール：wup.film@gmail.com